ナンバリン		, , ,							区分・【新主題】/(分野)						授業形式				
M211N20		世学(学校保健 alth Sciences	を含む) (Including S	chool Hes	alth))			健康科学											
WZTINZC	00 (110	artir ocrenees	(mordaring o	CHOOT HEE	,,														
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語		その他に使用する言語	担当形態										
			医学部看護学																
必修	1	1 2   経生の自成生 後期 金3 日本語 オカ										ナムニバス							
-	加隈哲也、	三重野英子、	内川洋子、脇幸	₹子、幸松	美智子、岩本裕	<b>占一、金崎理子</b>													
当 教																			
員 E-mail	kakuma	oita-u.ac.jp	内線 5033	3															
授「健康」	」というだ	<b>三義は奥深く、</b>	曖昧なものであ	る。単に	、疾病の裏返し		に関連		ことも	重要	であ	る。	「病	気」な	J !				
_								実現にむけた多職種連携教育の	糧でも	ある	。医	師、	看護	師、代	呆侵				
概	鋏を有りる	)	「対映の立場で	祝点から	オムーハス形ェ	<b>忙で保健学に関する講義を行う</b>	0												
要	<b></b>							DD学办社内(则丰会四)	1	2	3	4	5	6	<del>_</del>				
具体的な到達 目標1 「編		健康」が、生物		物理的要	 因からだけでな	 にく、社会的にも構築されてい	る実態	DP等の対応(別表参照) を説明できる		2	3	-4	_5	-	7				
目標2	3711	ER 17 I	10111	1072115		CCC ITABILE ON ACTION									_				
目標3																			
目標4										ļ				.— -					
目標5										ļ			-		_				
	目標6												$\dashv$	<del>-</del>	_				
目標8									_				$\overline{}$		_				
目標9															_				
目標10																			
					各DPへの関連度	₹(計10)			6			1	3	Ш.	_				
授業の内容	·= >·-	、 促体医病	こおける性に関	わっ芸田	8百														
			<u>このける性に関</u> する健康課題と		起										_				
			<u>, る健康課題と</u> する健康課題と											-					
			ナる健康課題と																
			する健康課題と	対策2															
		害と保健活動 <sup>1</sup> 害と保健活動 <sup>2</sup>																	
		害と保健活動:													_				
		業・育児不安													_				
10 健康や症	気いの要因	とヘルスケア	システムの変遷																
		チャレンジ																	
		動、病の語り、 関する様々な	医療者ー患者	関係											_				
		歴史と保健活													_				
15 講義全位			213												_				
	識の定着		(埋め資料、小う				エそ	適宜、協同学習の技法を取り	れる。	話し	合し	の技	法と	:して.					
	B:意見の表現・交換 Think-Pair-Share、質疑応答 大の Think-Pair-Shareを用いる。						Studyz	tudy 5 TH 1 Z											
ン ィ じ:心	用志向 識の活用		ise Study				他の		Study	± m v	150								
D: XII	酸の治用							実務経験者がオムニバス形式で	講義	する。									
		<b>数</b> 私意	<b>ま</b> かどを田いて	'⁄' መጣ'	学型内容につい	 に予習する(6h)。								—	_				
	準備		ョなこを用いて	、 <b>从</b> 自00-	TENTIC JV	(UII)													
授業時間外	-F M#I	ביו נ																	
学修の内容		配布資	資料や教科書お	よび参考	書を用いて授業	で学習した内容を復習する(	6h)。												
と想定時間	事後	学修																	
	想定時	!																	
教科書	特に指定な	î U																	
日コルタ																			
	左侯桂起1	学四次66/绝色	まい・「小央舎み	トがユラス	2024 2025	メディックメディア、ISBN 9	70.40064	220205							_				

参考書

成	評価方	法	割合	目標	目標	目標	目標 10								
績評	随時小	テスト	20%				·				Ŭ		10		
価	期末試	<b>験</b>	80%												
の															
方法															
及															
び															
評価															
割															
合															
注	意事項														
備考															
را	リンク	URL													
担当	(教員の														
1	8経験の														
	有無														
教員	iの実務 経験	医師(産業医)、看護師、保健師													
実務経験を 学生や職員の定期健康診断の実務、ならびに、健診データを用いて研究発表するとともに保健指導を実践した経験から、学校保健、産業保健 いかした教 護学科の各領域の教員が、各専門領域の立場や視点から保健学に関する講義を行う。										建につい	について講義する。看				
L	内容	11 11 10. 11. 10. 10. 10. 10. 10.													